

北 区 立 文 化 セ ン タ ー

中央公園文化センター
赤羽文化センター
滝野川文化センター

だ よ い

第 71 号

2026 年 1 月 5 日発行
発行者: 北区立文化センター
指定管理者: 株式会社 旺栄



社会教育関係団体『なごみ書道会』

目次

センター祭(まつり)特集	・ ・ ・ ・ ・ P.1
講座・イベント開催報告	・ ・ ・ ・ ・ P.2~5
サークル紹介	・ ・ ・ ・ ・ P.6~8
講座・イベント情報(1~3月)	・ ・ ・ ・ ・ P.9~10

北区立文化センターHP
<https://www.kita-bunka.com/>



X (旧 Twitter) アカウント
[https:// x .com/kitakubunka](https://x.com/kitakubunka)



第71号 文化センター祭（まつり）を開催しました！

年に一度開催している文化センター祭（まつり）を、本年度も開催いたしました。文化センター祭（まつり）は、文化センターを利用している社会教育関係団体が、センターの利用団体連絡協議会に加入し、日頃の学習成果を発表する催しです。本ページでは、各センターの様子をご紹介します。

第44回 中央公園文化センター祭

開催日：2025年9月13日（土）午前10時～午後5時・14日（日）午前10時～午後4時

第44回目となる今年度の中央公園文化センター祭は、実演20団体、展示15団体、そして赤羽文化センターより「中国茶水仙の会」を招待し、合計36団体での開催となりました。2日間で約1,400人以上が来場し、学習成果の発表を通して来場者同士の交流も深まり、活気ある2日間となりました。写真：フォト集団写励人 岡角文雄氏



▲北区水彩画会



▲中国茶 水仙の会



▲革工芸の会



▲紅葉ギター同好会



▲美竹会



▲滝野川シニアアンサンブル

主催 北区教育委員会・中央公園文化センター利用団体連絡協議会

第41回 赤羽文化センターまつり

開催日：2025年10月18日（土）・19日（日）午前10時～午後4時



▲オープニングセレモニー



▲ゴスペル ママ



▲北区バードカービングクラブ



▲緑和会

第41回目となる赤羽文化センターまつりは、展示28団体、実演24団体、中央公園文化センターより「川柳一木会」、滝野川文化センターより「グループという万華鏡」を招待し、合計54団体での開催となりました。2日間で約2,200人が来場し、学習成果を発表する場として、団体の交流の場として、大いに賑わいを見せていました。

主催 北区教育委員会・赤羽文化センター利用団体連絡協議会

第33回 滝野川文化センター祭

開催日：2025年11月8日（土）・9日（日）午前10時～午後4時

第33回目の滝野川文化センター祭は、展示22団体、実演12団体、実技2団体、中央公園文化センターより「フォト集団写励人」、赤羽文化センターより「中国茶 水仙の会」を招待し、

合計36団体での開催となりました。2日目は雨天だったにも関わらず、2日間で1,300人以上が来場し、終日賑わっていました。



▲折り紙 あそび会



▲鶏声会合唱団



▲滝野川オカリナサークル



▲北区鳳音会

主催 北区教育委員会・滝野川文化センター利用団体連絡協議会

みなさま、お疲れ様でした！

☆区民講座「篠原演芸場と北区十条の町」☆

（一社）日本文化大衆演劇協会 代表理事 篠原正浩氏を講師に迎え、北区十条にある篠原演芸場の歴史や地域とのつながりについて学ぶ講座を開催しました。

〔10月7日（火） 午後1時30分～3時・10月14日（火） 正午～午後3時 計2回〕

全2回の講座では、北区十条で長く親しまれてきた篠原演芸場の歴史にふれ、地域とのつながりを学びました。第1回は、（一社）日本文化大衆演劇協会 代表理事の篠原正浩氏を講師に迎え、大衆演劇の成り立ちや地域と共に歩んできた劇場の歴史についてお話を伺いました。

篠原演芸場は1951年の開館以来、地元住民に親しまれ、1998年には劇場前の中央商店街の通りの名が演芸場通りに変更されるなど、地域との結びつきの深さを知ることができました。



▲ファンが役者を応援するために贈る特別な応援旗

第2回では、実際に篠原演芸場を訪れ、役者の方々の迫力ある演技や舞踊を間近で鑑賞。客席と舞台が一体となる温かな雰囲気の中、観客と役者の方々の交流や掛け合いの様子も体感でき、地域に根づく大衆演劇の魅力や、長年培われてきた伝統を肌で感じる貴重な機会となりました。



▲（一社）日本文化大衆演劇協会
代表理事 篠原正浩氏

◀澤村蓮さん（草劇 座長）による女形舞踊

後半では、役者の澤村蓮さん（草劇 座長）が女形の化粧の手順を実演し、舞踊を披露。華やかな雰囲気に入れ、参加者は間近で繊細な技に魅了されました。



▲華やかな舞台を間近で見ることができるのも
大衆演劇ならではの魅力のひとつ

★区民協働講座「初めてのジャズダンス！～こころとからだをリフレッシュ～」★

日時：11月12日～26日 毎週水曜 計3回 午前10時～11時30分

講師：ダンス講師 松浦美和子氏

中央公園文化センターで活動している団体「アミューズメントダンシング」協力のもと、区民協働講座を開催しました。



全3回の講座では、ストレッチで体をほぐしながら、音楽に合わせて基本のステップや動きを練習。回を重ねるごとに体の使い方に慣れ、リズムに乗って楽しく踊る姿が見られました。笑顔あふれる雰囲気の中、こころもからだもリフレッシュできる充実した時間となりました。



☆区民講座「プロから学ぶ！ジャグリング講座(ボールジャグリング・ティアボロ)」☆

ジャグリングアーティスト 徳川亮祐氏を講師に迎え、楽しみながら集中力や身体能力を向上させる運動であるジャグリングを学ぶ講座を開催しました。

〔10月14日・28日、11月11日・25日 各火曜 計4回 午後6時30分～8時〕

古代エジプトの壁画にも描かれるほど歴史の深いジャグリングは、楽しみながら集中力や身体能力を鍛えることができる技術です。近年では空間把握能力の向上や小脳の活性化にも効果があるとされており、アスリートからも注目されています。

本講座では道具に慣れる基礎から段階的に練習を進め、参加者は上達を実感していました。参加者同士が声をかけ合い、交流を深めながら様々な技に挑戦する姿が見られました。集中する中での真剣な表情や、技が成功した際のほころび笑顔など、達成感のある充実した講座となりました。

《参加者の感想》

- ・皆様あたたかく!!ありがとうございました。
- ・全10回、半年とかもう少し長いスパンで講座があると嬉しいです。
- ・楽しかった。出来ない時はくやしかった。
- ・プロに習えるのは貴重な経験でした。



☆学びスタート day～学習体験会～ 開催！☆

普段のサークル活動の様子を体験・見学してもらうことで、区民の方がグループ活動を通した学習を始めるきっかけづくりや、団体・サークルの活性化へつなげることを目的として始まった「学びスタート day～学習体験会～」が今年も開催されました。



【正しい姿勢と呼吸の力を体験しよう】



【60歳からフラで健康に】



【iPhone・iPadでデジタル年賀状をつくろう】



【親子で踊ろうフラダンス】



【バランスの良い食事で元気になるう】



【アロマとハンドタッチで癒しの時を】

☆区民講座「日本の郷土料理を楽しもう～京都のお雑煮＆岩手のお雑煮～」☆

管理栄養士 田口道子氏を講師に迎え、京都と岩手のお雑煮の2種類を調理し、日本の郷土料理を学ぶ講座を開催しました。

【11月29日（土） 午前10時～午後1時】

お正月に欠かせない料理のひとつ、「お雑煮」。餅や野菜などを一緒に煮込んだことから「雑煮」と呼ばれるようになり、やがて正月の祝い膳として定着し、全国各地の地域や家庭によってさまざまな味付けが存在します。

本講座では、京都の白味噌仕立てのお雑煮と、岩手のくるみ雑煮を調理し、食べ比べました。

出身地でないと、なかなか食べる機会がない京都・岩手のお雑煮の食べ比べという事もあってか、たくさんの申込みがありました。

協力：滝野川料理クラブ



《参加者の感想》

- ・田口先生の説明を聞いて、出汁の作り方を知り、聞けば聞くほど奥が深いと思いました。
- ・京都の白味噌のお話しがとても良かった。参加しなければ一生知らなかったと思いました。
- ・同じ班の方とも楽しくお話しできて、北区の話も聞けて楽しかったです。
- ・おだやかな、いい講座でした。コミュニケーションの場としても有効でした。
- ・料理の知恵、奥深さ、楽しさをたくさん教えていただき、ありがとうございました。



▲京都の材料（左）・岩手の材料（右）



▲田口道子氏（右）



▲岩手のお雑煮（左）・京都のお雑煮（右）

【京都のお雑煮】

京都のお雑煮は、甘みのある白味噌仕立てで、丸餅を使用しました。

大根・里芋などの具材は、「角が立たず円満に過ごせるように」、「物事が丸く収まるように」などの願いを込めて丸く切ります。

また、京都でよく使用される金時人参の鮮やかな色は彩りのためだけではなく、魔除けのためとされ、最後に三つ葉、ゆずの皮を添えていただきます。



【岩手のお雑煮】

岩手のお雑煮は、主に三陸海岸地方で伝わる「くるみ雑煮」です。

醤油仕立てのすまし汁に焼いた角餅を入れ、凍み豆腐や大根・人参・ごぼうなどの野菜もたくさん入っており、くるみをすり潰して作った「くるみだれ」を別添えて出します。

※凍み豆腐は、別名・高野豆腐とも呼ばれていますが、信州や東北地方で生まれた製法に由来する呼び名だそうです。



☆赤羽文化センター特別講座 北区でくらすはたらく Vol.11「畳ワークショップ～鈴木畳店とミニ畳づくり♪」☆

赤羽で創業 111 年の鈴木畳店 5 代目、鈴木啓介さん、鈴木章夫さんご兄弟。お二人から畳の豆知識を学び、い草の香りが漂う畳表に触れて、ミニ畳作りに挑戦しました。身近な畳について体験し、触れて、実際につくってみました。 [9月23日(火祝) 午後2時～4時]

【講座内容】①ミニレクチャー「畳の豆知識」②体験コーナー(各班で交替) A コーナー: 畳の道具・畳表(い草)に触ってみよう B コーナー: 畳を縫ってみよう ③ミニ畳づくり(畳表・ヘリを自由に選んで制作)

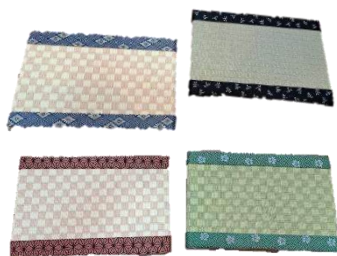
赤羽生まれ、赤羽育ちの鈴木さんご兄弟は、ともに 1 級畳製作技能士の資格をお持ちで、畳職人として活躍しています。

講座では、畳についての手入れの仕方、畳の種類、い草の育成と収穫、畳表のつくり方など、スライドでわかりやすく教えてくれました。また、大正 3 年創業の鈴木畳店の歴史についてのお話から、赤羽駅周辺の 100 年余の変化を見ることができました。

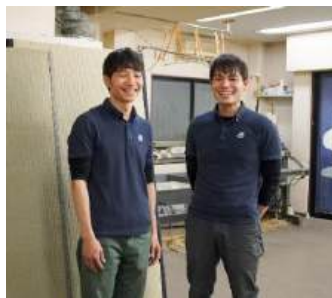
その後、畳の道具や畳表に触ってみる、実際に畳を縫ってみる体験コーナーで、畳表に触れて、い草の感触を体験することができました。

そしていよいよ、ミニ畳づくりです。畳表はい草と和紙の 2 種類から選び、ヘリはたくさんある中から好きなものを選びます。なかなか決まらない参加者もいて、十分に吟味していました。参加者の中には、自分で作ったミニ畳の上に何を載せるか、いろいろ想像しながら楽しんでいました。

鈴木畳店さんには、家族総出でご協力いただきました。「考えて、触って、作って」、たくさんの学びがある体験ワークショップでした。



参加者が制作したミニ畳



講師: 鈴木啓介氏 鈴木章夫氏

◀体験 A コーナー
「畳の道具・畳表(い草)に触ってみよう」体験 B コーナー▶
「畳を縫ってみよう」
本物の畳を実際に縫ってみる体験をしました。

《参加者の感想》

- ・ミニ畳づくりがとても楽しかったです。
- ・畳はとても身近でありながら、どのようにつくられるのか知らなかった。手元の動画を撮ったので、保育園の子どもたちに見せてあげたい。
- ・はじめて知った畳のことは大変有意義でした。
- ・畳づくり、はじめての体験で貴重な話をたくさん聴けました。
- ・夢中になって作りました。うまく作れて大成功！楽しかったです。

中央公園文化センター特別講座「歌声喫茶～懐かしの歌を歌おう～新年・歓喜の歌～」

- ・日 時: 1月17日(土) 午後2時～3時45分
- ・歌のリード: 峰崎松根氏 戸澤千夏氏 ピアノ: 松下美千代氏 ギター: 竹山祥治氏
- ・費 用: 1,000 円(飲物付)
- ・申込方法: 申込コード、往復はがき、窓口
- ・締 切: 1月6日(火) 必着(申込状況により延長あり)



申込はこちら

赤羽文化センターで『大正琴』を奏でる

新大正琴愛好会



「新大正琴愛好会」は、赤羽文化センターで 35 年活動しているサークルです。

大正琴は、初心者でも簡単に弾くことができます。譜面、鍵盤は数字譜となっており、中高齢の方でもすぐに音が出て楽しく取り組みます。

講師の指導を受けながら、月 2 回の学習、年 1 回のコンサートなど目標を持って仲間と練習に励み親睦を深めています。

楽曲は身近なものとして、童謡、フォークソング、映画音楽そして演歌と幅広いジャンルに挑戦しています。

指を使うため脳の活性化にもつながります。まずは見学に来てみてください。

●活動日時

第 2・4 土曜

午前 10 時～11 時 30 分

●会 費

月会費：2,500 円

■問合せは、赤羽文化センターまで

中央公園文化センターで本格的な『革作品』をつくる

革工芸の会



平成 16 年 4 月、センターの講座をきっかけに立ち上がりました。現在講師を含め 8 名ですが、多いときは 10 名ほどで活動中です。

革を染め（もちろん染革も OK）バッグ・アクセサリ・小物など、自分の使いたいものを作ります。手縫いなので一針一針じっくり時間をかけて完成させます。穴あけのときは木槌の音が響いています。

講座では参加者にアドバイスできるよう私たちも事前に作品をつくりまします。作品はセンター祭で展示していますので、見ていただけるとうれしいです。

革は捨てるどころがなく、キーホルダーや花びら

など使い道はいろいろです。

革なので材料費、最低限の道具代がかかりますが、会にも共有の道具があります。

講師自身も日々学びを続けており、私たちも新しいことにチャレンジしています。ものをつくる楽しさ、一緒に体験しませんか！

- 活動日時
第 1・3 木曜
午前 9 時 30 分～正午
- 会 費
月会費：2,500 円
入会金：なし ※別途費用あり

■問合せは、中央公園文化センターまで

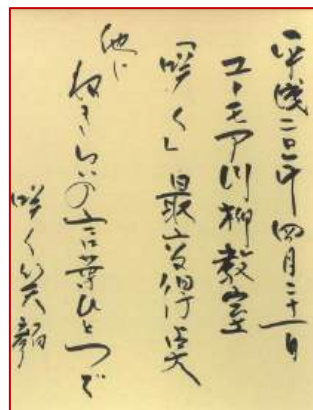
滝野川文化センターで『川柳』を詠む

ユーモア川柳会



▲講師の藤井敬三氏

- 川柳のお題【食べる】
- ◆ 松茸を目だけ味わう店先で
 - ◆ 年寄りにはデザート代わり菓飲む
 - ◆ 炭火焼音とにおいて腹満たす
 - ◆ 団子より花の方とるダイエット
 - ◆ 断食で心の中も軽くなる
 - ◆ よく食べる言われるうちが花だった



- 活動日時
第2金曜
午後1時30分～3時30分
- 会費
月会費：1,100円
入会金：なし

■問合せは、滝野川文化センターまで

ユーモア川柳会は令和7年に発足した、できたてほやほやの会です。参加者もほとんどが川柳初心者です。

川柳もサラリーマン川柳、シルバー川柳、時事川柳とたくさんの種類がありますが、当会は楽しい笑いのユーモア川柳に特化した川柳の会です。

ユーモア川柳作家の藤井敬三先生を講師として、毎月第2金曜日の午後1時30分から2時間川柳を楽しく学んでおります。初めに先生の講義が有り、そのあとに句会をします。

毎回お題が出されて3句提出します。出された句は作者名を伏せてプリントされ、それぞれ良いと思う句を3句選びます。選んだ句を参加者全員で鑑賞し最後に講師が1句ずつ丁寧にアドバイスします。現在会員は男性5名、女性5名です。皆様も参加してみませんか。楽しいですよ。

講座・イベント情報(1月~3月)

【お申込み・参加について】※申込・問合せ先は最終面をご確認ください。

【申込記入例】(はがき)

- いただいた個人情報、目的以外に使用いたしません。
 - 「区内在住・在勤・在学の方」が対象(特別講座は優先)になります。
 - お申込みは1講座につき1人(組)1通。記入不備は無効。
 - 申込締切日を過ぎてても受付を延長する場合があります。
 - 本人以外やお申込みのないお子さま連れでの参加はできません。
 - 計〇回と記載のある講座は、原則全回ご参加ください。
- ※その他ご不明な点は、各文化センターにお問合せください。

文化センターの住所
文化センター名

- ①講座名
- ②郵便番号・住所
※北区にお住まいではない方で、在勤の方は勤務先、在学の方は学校名・学年を記入
- ③氏名(ふりがな)
- ④年齢

中央公園文化センター

中央公園文化センター区民講座 異文化との出会い！ 外国人留学生からみた日本人



申込はこちら

日時：1月14日・21日 各水曜 計2回
午前11時30分～午後0時45分
協力：中央工学校リベラルアーツ科の学生
定員：20人(抽選)
費用：無料
申込：申込コード、電話、窓口
申込期間：～1月6日(火) 必着



中央公園文化センター区民協働講座 たのしいコーラス！ 日本の歌(童謡・唱歌)を メロディーにあわせて歌いませんか



申込はこちら

対象：18歳以上の女性
日時：1月24日(土) 午後2時～3時30分
講師：声楽家 宇野徹哉氏 [協力]北女声合唱団
定員：20人(抽選)
費用：無料
申込：申込コード、電話、窓口
申込期間：～1月14日(水) 必着



中央公園文化センター区民講座 にこにこカフェ ～ママパパの学びと交流の場～ “本気のおしゃべり”



申込はこちら

対象：1歳～3歳のお子さんの保護者(お子さんと同伴可)
日時：1月31日(土) 午後2時～4時
協力：にこにこカフェ企画員の方々
定員：20人(抽選)
費用：無料
申込：申込コード、電話、窓口
申込期間：～1月21日(水) 必着



中央公園文化センター区民講座 外国人との共生社会を目指そう！ にほんごボランティア養成講座 ～ブラッシュアップコース～



申込はこちら

対象：日本語ボランティア経験者
日時：2月14日～3月7日 毎週土曜 計4回
午前10時～正午
講師：北区日本語教室講師 山口閑子氏
定員：16人(抽選)
費用：無料
申込：申込コード、電話、窓口
申込期間：～2月4日(水) 必着



赤羽文化センター

赤羽文化センター区民講座 気軽にはじめてみませんか ～美味しい抹茶とお菓子を 楽しみましょう～



申込はこちら

日時：2月2日・16日、3月2日・16日
各月曜 計4回 午後6時30分～8時
講師：表千家不白流わかば会家元 武藤宗白氏
定員：16人(抽選)
費用：3,000円
申込：はがき(記入例参照)、申込コード、窓口
申込期間：～1月21日(水) 必着



赤羽文化センター区民講座 春の和菓子 だら焼き二種 & きな粉菓子・桜もち二種



きな粉菓子イメージ

対象：18歳以上の方
日時：2月14日・28日 各土曜 計2回
午前10時30分～午後0時30分
講師：和食文化継承リーダー 高橋みどり氏
定員：16人(抽選)
費用：1,000円程度
申込：往復はがき(記入例参照)
申込期間：～1月22日(木) 必着



赤羽文化センター区民講座 いけばな講座(草月流) ～誰でもどこでもどんな花でもいけられる～ 日時：3月4日・11日 各水曜 計2回 午後1時30分～3時



申込はこちら

講師：北区茶華道連盟 島村俊草氏
定員：12人(抽選)
費用：5,000円
申込：はがき(記入例参照)、申込コード、電話、窓口
申込期間：～2月18日(水) 必着



赤羽文化センター区民協働講座 詩吟を通じ声の出し方を学びましょう



申込はこちら

日時：3月6日～27日 毎週金曜
計4回 午後1時30分～4時
講師：龍省吟道会会長 身浦公子氏
[協力]龍省吟道会
定員：10人(抽選)
費用：無料
申込：はがき(記入例参照)、申込コード、電話、窓口
申込期間：～2月20日(金) 必着



過去開催の様子

講座・イベント情報(1月~3月)

[お申込み後の結果通知・キャンセル連絡について]

- 申込締切後、抽選の結果に関わらず「はがき」もしくは「メール」で結果を通知します。
(はがきは申込締切日翌日に発送していますが、郵便事情により到着が遅れる場合があります。)
 - 当選後やむをえずキャンセルする場合は、繰り上げ当選者が出る可能性があるため申込先にご連絡ください。
 - 当選者がキャンセルした場合、落選者の中から抽選し該当者に繰り上げ当選の連絡をさせていただきます。
- ※その他ご不明な点は、各文化センターにお問合せください。



滝野川文化センター

滝野川文化センター区民講座

知っておきたい！
くすりと食物の飲み合わせ
～くすりと上手につきあうために～

日時：2月5日(木) 午後2時～3時30分

講師：東京都立駒込病院薬剤科

岩鼻優氏

定員：30人(抽選)

費用：無料

申込：申込コード、電話、窓口

申込期間：～1月20日(火) 必着



申込はこちら



滝野川文化センター区民講座

視覚障害の講師と一緒にピザ&パンを
作り、インクルーシブ社会を考える
(簡単な調理あり)

日時：2月22日(日)

午前10時30分～午後1時

講師：NPO法人 日本インクルーシブ・クリエイ
ーズ協会 川口育子氏

定員：18人(抽選)

費用：1,200円程度

申込：申込コード、電話、窓口

申込期間：～2月7日(土) 必着



申込はこちら



完成イメージ

滝野川文化センター

文化センターのイベントでスタッフ体験
～子ども運営ボランティア募集！

※対象：小学4年生～17歳の方

日時：3月15日(日) 午前10時～午後3時の
うち1時間程度

定員：5人(抽選)

費用：無料

申込：申込コード、窓口

申込期間：～2月5日(木) 必着



申込はこちら



おいでよ！ワクワク体験ひろばへ

滝野川文化センター子どもひろば

※対象：小学生～中学生

(未就学児が参加できるプログラムもあり)

日時：3月15日(日) 午前10時～午後3時

内容：マジック、点字で名刺づくりなど

費用：無料

申込：事前申込不要。

直接会場にお越しください。



過去開催の様子

特別講座

※特別講座は、北区立文化センター指定管理者「株式会社 旺栄」が主催する講座です。

赤羽文化センター特別講座

きたくあかばね講談会(第12回)
～新年は浪曲と講談で元気に幕開け！～

※対象：小学生以上

日時：1月18日(日)

午後1時30分～3時30分

出演：浪曲師 東家三可子(曲師 旭ちぐさ)

講談師 宝井小琴

定員：60人(抽選)

費用：1,200円(小中高生800円)

申込：申込コード、電話、窓口

申込期間：～1月6日(火) 必着



申込はこちら



中央公園文化センターPC 特別講座V期

生成 AI & プログラミング入門
～暮らしに活かす AI 活用術～

日時：2月7日～28日 毎週土曜 計4回

午前10時～正午

講師：NPO法人プログラミング教育研究所

理事長 伊藤功一氏

定員：12人(抽選)

費用：8,500円(参加費全回分)

申込：申込コード

申込期間：～1月20日(火) 必着



申込はこちら



中央公園文化センター特別講座

第37回きたくせんた一寄席
～柳家圭花、金原亭杏寿～

※対象：小学生以上

日時：2月15日(日)

午後1時30分～午後3時30分

出演：柳家圭花(令和8年春真打昇進)

金原亭杏寿

定員：70人(抽選)

費用：1,200円(小中高生500円)

申込：申込コード、電話、窓口

申込期間：～1月30日(金) 必着



申込はこちら



滝野川文化センター特別講座

プロのマンガ家と描こう！
マンガワークショップ

日時：3月1日(日)

午後2時～3時30分

講師：マンガ家 織田博子氏

定員：20人(抽選)

費用：大人2,000円、小中高生1,000円

(未就学児は無料。ただし保護者の申込要)

申込：申込コード、電話、窓口

申込期間：～2月17日(火) 必着



申込はこちら



イメージ

文化センターからのお知らせ・施設案内

中央公園・赤羽文化ひろば紹介

文化ひろばとは？

文化センターを利用し活動している学習グループのみなさんが、地域の方に向けて日頃の学習成果を発表する催しです。



1月の文化ひろばスケジュール

中央公園文化ひろば

ギターと 歌のひろば

団体名

紅葉ギター同好会

1月18日(日)14:00~16:00

中央公園文化センター 第1視聴覚室

赤羽文化ひろば

ウクレレ&フラ ハワイアン・ショー

団体名

Kanunu Akabane Hula Club

ワイキキ オハナ

1月31日(土)13:00~15:30(予定)

赤羽文化センター 第1視聴覚室

申込不要。当日、直接会場へ ※混雑状況により入場を制限する場合があります。

施設名	中央公園文化センター	赤羽文化センター	滝野川文化センター
外観			
所在地	〒114-0033 北区十条台 1-2-1	〒115-0055 北区赤羽西 1-6-1-301 パルロードⅡ 3階	〒114-0024 北区西ヶ原 1-23-3 (滝野川会館内2・3階)
電話	03-3907-5661	03-3906-3911	03-5394-1230
FAX	03-3907-5666	03-3906-3915	03-5394-1231
開館時間	午前9時~午後10時 ※窓口受付時間は午後7時まで	午前9時~午後9時 ※窓口受付時間は午後7時まで	午前9時~午後10時 ※窓口受付時間は午後7時まで
休館日	毎週月曜・祝日 年末年始(12/28~1/4)	毎月第3火曜日 年末年始(12/28~1/4)	毎週月曜・祝日 年末年始(12/28~1/4)
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・JR王子駅下車 徒歩15分 ・JR十条駅下車 徒歩12分 ・コミュニティバス 王子アパート下車 徒歩5分 ・国際興業バス 中央公園下車 徒歩3分 	<ul style="list-style-type: none"> ・JR赤羽駅西口下車 徒歩2分 	<ul style="list-style-type: none"> ・JR上中里駅下車 ・地下鉄南北線西ヶ原駅下車 各徒歩7分 ・コミュニティバス 旧古河庭園下車 徒歩2分 滝野川会館下車 徒歩1分
周辺地図			

より良い「北区立文化センターだより」にするため、アンケートを実施しております。みなさまのご意見をお待ちしております♪

アンケートはこちらの二次元コードからご回答いただけます→

